調　査　名　千葉市菅田公民館改築地質調査業務委託

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	No.1	調査位置	千葉市緑区菅田町1丁目789番地の38他			北緯	
発注機関	千葉市役所			調査期間	平成 5年 6月16日～ 5年 6月17日	東経	
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	TP +52.97m	角度	180° 上 下 90°	方向	北 0° 90° 東 180° 南 270° 西	地盤勾配	水平 0° 90° 鉛直	使用機種	試錐機	カノーKR-100	ハンマー落下用具	コーンプーリー
総掘進長	30.37m								エンジン	NS-75	ポンプ	V-6

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	地層記号	孔内水位 (m) 測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数/貫入量 (cm)	N値	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験 ( )	掘進月日
	52.57	0.40	0.40		黒ボク	暗褐			含水分は少なく黒ボクよりなる。															
1	51.17	1.40	1.80		ローム	茶褐			含水分は少なく粘性は中位である	Lm		1.15	1	1	2	4/32								
2					粘土	暗茶褐			含水分中位で粘性は強い。 3.00m以深含水分は多くなる 4.00m以深粘性は弱くなる。 4.30m付近一部固結状の砂を含有する。			1.47 2.15	1/20	1/11		2/31									
3												2.46 3.15	1/32			1/32								
4	48.57	2.60	4.40							Lc		3.47 4.15	1/27	1		2/37								
5	47.17	1.40	5.80		凝灰質粘土	乳黄灰			5.00m以浅粘性強く含水分中位である。 5.00m以深粘性弱く砂質状を呈する。			4.52 5.15	3	2	2	7/30								
6	46.17	1.00	6.80		細砂	茶褐			含水分中位で6.20m以浅酸化鉄を混入し粘土をブロック状に挟有する。			5.45 6.15	2/12	3/9	4/9	9/30								
7	45.27	0.90	7.70		凝灰質粘土	乳黄灰			含水分は多く粘性は強い。 一部酸化鉄を混入し茶褐に変色する			6.45 7.15	1/20	1/14		2/34								
8						暗黄灰						7.49 8.15	5	7	7	19/30								
9	43.97		9.00									8.45 9.15	3	4	6	13/30								
10					細砂	暗黄褐			含水分中位で粒子均一を呈する。 9.00m～9.20m間粘土を薄く挟有する。 14.00m以深所々粒子不均一となり暗黄灰色の細砂を2～3cm挟有する			9.45 10.15	4	5	6	15/30								
11												10.45 11.15	6	6	6	18/30								
12												11.45 12.15	6	7	8	21/30								
13											12.67 ▽	12.45 13.15	6	6	8	20/30								
14												13.45 14.15	5	7	8	20/30								
15	38.17	7.10	14.80							Ds1		14.45 15.15	8	12	12	32/30								
16	37.07	1.10	15.90		シルト混り中砂	暗黄褐			含水分中位でシルトを互層状に3～5cm挟有する。			15.45 16.15	7	9	10	26/30								
17					細砂	暗黄褐			含水分中位で粒子均一を呈する。 17.00m以深粒子不均一となり細互層状にシルトを少量挟有する。			16.45 17.15	6	10	17	33/30								
18	34.67	2.40	18.30									17.45 18.15	11	13	15	39/30								
19	33.97	0.70	19.00		シルト混り中砂	褐黄灰			含水分中位で不規則にシルトを少量挟有する。			18.45 19.15	18	25	7/2	50/22								
20					細砂	暗黄褐			含水分中位で21.00m～21.50m間粒子粗く不均一となる。 21.40m付近シルトをポケット状に少量挟有する。			19.37 20.15	11	16	16	43/30								
21	31.97		21.00									20.45 21.15	18	16	13	47/30								
	31.27	2.70	21.70			暗黄灰						21.45 22.15	50/8			50/8								
22					貝殻混り細砂	暗黄褐			含水分中位で粒子粗く不均一である貝殻片を多量混入する。			22.23 23.15	50/7			50/7								
23												23.22 24.15	50/8			50/8								
24												24.23 25.15	50			50/10								
25	27.97	3.30	25.00									25.25 26.15	50/9			50/9								
26					細砂	暗黄灰			含水分中位で粒子均一を呈する。 28.50m以深所々にシルト質細砂を5～10cm挟有する。	Ds2		26.24 27.15	50			50/10								
27												27.25 28.15	29	21/8		50/18								
28												28.33 29.15	17	30	3/1	50/21								
29												29.36 30.15	19	25	6/2	50/22								
30	22.60	5.37	30.37																					

6/16

6/17

6/18

ボーリング柱状図

調　査　名　千葉市菅田公民館改築地質調査業務委託

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	Ｎｏ．２	調査位置	千葉市緑区菅田町１丁目７８９番地の３８他					北緯	
発注機関	千葉市役所			調査期間	平成　５年　６月１６日～　５年　６月１７日			東経	
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	TP +53.55m	角度	180° 上 0° 下 90°	方向	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	
総掘進長	27.24m								

試錐機	カノーＫＲ－１００	ハンマー落下用具	コーンブーリー
エンジン	ＮＳ－７５	ポンプ	Ｖ－６

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	地層記号
1	53.05		0.50		盛土（ローム）	茶褐			ロームを主とする盛土。	B
	52.50		1.05			暗褐				
2						茶褐				
	50.65	2.90	2.90							
3	50.35	0.30	3.20		黒ボクローム	黒褐			腐植物を少量混入する。	Lm
4	49.40	0.95	4.15			茶褐			含水分中位で均質なロームよりなる	
5	48.55		5.00		粘土	黄褐			粘性中位で6.00m以深色調の変化が多い。 7.00m以深浮石を多量混入する	Lc
						黄灰				
6	47.55		6.00			黄褐				
7	46.45	2.95	7.10		細砂	暗黄褐			含水分中位で粘土を少量含有する。	
	45.65	0.80	7.90							
8	44.85	0.80	8.70		粘土	淡黄灰			粘性中位で粘土化した浮石を多量混入する。	
9					細砂	淡黄灰			含水分中位で全般に粒子均一を呈する。 10.00m～11.00m間シルトを薄状に５■前後挟有する。	
10										
11	42.55		11.00							
12						黄褐灰				
13										
14										
15	38.40	6.45	15.15		中砂	暗黄褐			含水分中位で細、粗砂を含有し粒子不均一である。 16.00m～16.20m間シルトを挟有する。	Ds1
16	37.25	1.15	16.30							
17					細砂	暗黄灰			含水分中位で粒子均一を呈する。 18.00m以深シルトをポケット状に少量挟有する。	
18	35.05	2.20	18.50							
19	34.30	0.75	19.25		粗砂	暗黄褐			含水分は多く中砂を含有し浮石を多量混入する。	
20					細砂	暗黄灰			21.00m以浅含水分中位である。 21.00m以深中砂を含有し含水分は多くなる。	
21										
22	31.50	2.80	22.05		貝殻混り細砂	暗黄灰			含水分中位で貝殻片を多量混入し全般に締まる。 〔21mにて100%の逸水あり、重ベントナイト泥水にて24mで回復〕	Ds2
23										
24										
25	28.55	2.95	25.00		細砂	暗黄灰			含水分中位で粒子均一を呈し全般に締まる。 26.00m以浅貝殻片を微量混入する。	
26										
27	26.31	2.24	27.24							

孔内水位 (m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（　）	掘進月日
	1.15	1	1		3/32								
	1.47												
	2.15	1/18	1/12		2/30		2.00	2-2 孔内水平載荷試験 E=24.59 kg/cm3					
	2.45												
	3.15	1/19	1/16		2/35								
	3.50												
	4.15	1			1								
	4.47												
	5.15	1/8	2	3/12	6/30		5.00	2-5 孔内水平載荷試験 E=22.49 kg/cm3					
	5.45												
	6.15	2/9	3/13	2/8	7/30								
	6.45												
	7.15	1	2/13	2/9	5/32								
	7.47												
	8.15	1/34			1/34								
	8.49												
	9.15	4	5	6	15/30								
	9.45												
	10.15	3	4	5	12/30								
	10.45												
	11.15	3	5	7	15/30								
	11.45												
	12.15	5	5	7	17/30								
	12.45												
	13.15	6	7	9	22/30								6/16
	13.45												
	14.15	9	12	15	36/30								
	14.45												
	15.15	2	5	6	13/30								
	15.45												
	16.15	6	9	13	28/30								
	16.45												
	17.15	7	6	7	20/30								
	17.45												
	18.15	5	7	10	22/30								
	18.45												
	19.15	1/14	4/6	7	12/30								
	19.45												
	20.15	8	9	12	29/30								
	20.45												
	21.15	3	3	5	11/30								
	21.45												
	22.15	22	28/7		50/17								
	22.32												
	23.15	50/8			50/8								
	23.23												
	24.15	50			50/10								
	24.25												
	25.15	25	25/6		50/16								
	25.31												
	26.15	29	21/4		50/14								6/17
	26.29												
	27.15	50/9			50/9								6/18
	27.24												

ボーリング柱状図

調　査　名　千葉市菅田公民館改築地質調査業務委託

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	No.3	調査位置	千葉市緑区菅田町1丁目799番地の39他					北緯	
発注機関	千葉市役所			調査期間	平成 5年 6月19日～ 5年 6月21日			東経	
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	TP +53.95m	角度	180° 上 下 90°	方向	北 90° 西 270° 東 90° 南 180°	地盤勾配	水平 90°	使用機種	
総掘進長	30.45m								

試錐機	カノーKR-100	ハンマー落下用具	コーンブーリー
エンジン	NS-75	ポンプ	V-6

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対稠度 相対密度	記事	地層記号	孔内水位 (m) 測定月日
	53.05	0.90	0.90		盛土(ローム)	暗茶褐		ロームを主とする。	B	
1	52.35	0.70	1.60		黒ボク	暗褐		腐植物を少量混入する。		
2					ローム	茶褐		均質なロームで含水分中位である。	Lm	
3										
4	49.80	2.55	4.15							
5					粘土	淡黄灰		粘性は強く5.00m付近含水分はやや多くなる。	Lc	
6	47.85	1.95	6.10							
7	46.95 / 46.75	1.10	7.00 / 7.20		粘土混り細砂	淡黄褐 / 黄褐		含水分は少なく全体に粘土を多量含有する。		
8	45.75	1.00	8.20		粘土	淡黄灰		含水分はやや多く軟質である。8.00m以深粘性土化した浮石を多量混入する。		
9						淡黄褐				
10	43.95		10.00							
11					細砂	黄褐灰		含水分中位で全般に粒子均一を呈する。11.00m～12.00m間シルトを帯状に薄く挟有する。		
12										12.10 ▽
13										
14	39.45	6.30	14.50							6/19
15	38.50	0.95	15.45		中砂	暗黄褐		細砂及び粗砂を混入し粒子不均一を呈する。含水分中位である。		
16					細砂	暗黄灰		含水分中位で粒子は全般に均一を呈する。	Ds1	
17								17.00m付近よりポケット状にシルトを少量挟む。		
18	35.15	3.35	18.80					18.30m以深貝殻片を少量混入する。		
19	34.65	0.50	19.30		中砂	暗黄灰		所々不規則に固結状のシルトを挟む。含水分中位である。		
20					細砂	暗黄灰		含水分中位で粒子均一を呈する。全般に締まる。		
21	33.05 / 32.45	1.60	20.90 / 21.50		中砂	暗黄褐		含水分はやや多い。		
22					細砂	暗黄灰		22.40m以深不規則にシルトを少量混入する。含水分中位で粒子はほぼ均一を呈する。		
23	31.25	1.20	22.70		貝殻混り細砂	暗黄灰		貝殻片を多量混入する。含水分中位で全般に締まる。	Ds2	
24	29.35	1.90	24.60							
25					細砂	暗黄灰		含水分中位で粒子均一を呈する。全般に締まる。26.00m以浅貝殻片を微量混入する。30.00m以深シルトを少量混入する。		
26										
27										
28										
29										

標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数/貫入量 (cm)	N値
1.15	1	1	1/8	3/34	
1.49 / 2.15	1/24	1/9		2/33	
2.48 / 3.15	1/15	1/7	1/11	3/33	
4.15	1/15	1/9	1	3/34	
4.49 / 5.15	1/13	1	1/9	3/32	
5.47 / 6.15	2	2/9	3/11	7/30	
6.45 / 7.15	1/9	1/12	1/14	3/35	
7.50 / 8.15	1/8	4/12	5	10/30	
8.45 / 9.15	5	5	6	16/30	
9.45 / 10.15	3	3	5	11/30	
10.45 / 11.15	3	5	6	14/30	
11.45 / 12.15	6	8	8	22/30	
12.45 / 13.15	9	9	10	28/30	
13.45 / 14.15	5	9	13	27/30	
14.45 / 15.15	6	12	22	40/30	
15.45 / 16.15	9	15	17	41/30	
16.45 / 17.15	9	12	12	33/30	
17.45 / 18.15	15	27	8/2	50/22	
18.37 / 19.15	3	8	21	32/30	
19.45 / 20.15	10	16	18	44/30	
20.45 / 21.15	10	13	16	39/30	
21.45 / 22.15	7	9	14	30/30	
22.45 / 23.15	36	14/3		50/13	
23.28 / 24.15	32	18/2		50/12	
24.27 / 25.15	40	10/2		50/12	
25.27 / 26.15	50/9			50/9	
26.24 / 27.15	50/9			50/9	
27.24 / 28.15	50/8			50/8	
28.23 / 29.15	41	9/1		50/11	
29.26	10	14	26	50	

原位置試験 深度 (m)	試験名および結果

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法

室内試験 ( )

掘進月日